

佐世保工業高等専門学校	開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	英語表現
科目基礎情報				
科目番号	1M2570	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	be Smart Grammar book, 総合英語 be 4th Edition, 総合英語 be 4th Edition 暗唱文例集 + 確認問題集 (いいずな書店), プリント教材, 辞書 (紙 or 電子)			
担当教員	樋田 智美			
到達目標				
①中学校で習得した、また高専1年次で学習する文法事項を理解し、それを用いて自分の意思を英語で表現することができる。 ②英文を聞き、あるいは読み、情報や考えを的確に理解することができる。 ③内容を理解した英文について、発音に留意しながら表現し、その内容を英語で書くことができる。 ④1800語レベルまでの語彙を習得し、読解や聞き取りに活用できる。 ⑤自学自習の習慣を確立し、英検3級を取得するとともに、英検準2級を目指す。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1 (到達目標①)	新出の文法事項を用いて、既習事項も踏まえながら自分の考えや意図を表現することができる。	新出の文法事項について、その用法を理解することができる。	新出の文法事項について、その用法を理解できない。	
評価項目2 (到達目標②)	英文を聞き、あるいは読み、情報や考えを的確に理解することができる。	英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえることができる。	英文を聞いても、あるいは読んでも大意をとらえることができない。	
評価項目3 (到達目標③)	内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように適切なリズム・イントネーションで表現することができる。また、その内容を読み手にわかりやすい適切な英語で書くことができる。	内容を理解した英文について、発音やリズム・イントネーションに留意しながら音読することができる。また、その内容を英語で表現することができる。	まとまりのある英文について、発音やリズム等に留意しながら音読をしたり、その内容を英語で表現したりすることができない。	
評価項目4 (到達目標④)	自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に十分に活用することができる。	自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に辞書等を使用しながら最低限活用することができる。	語彙習得に対する自学自習の習慣が確立されていない。	
評価項目5 (到達目標⑤)	英検準2級に合格する。	英検3級を取得し、英検準2級合格に向けて自学自習の習慣を確立する。	英検3級を取得するための学習習慣が確立されていない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	英語の学習において必要不可欠な英文法の基本的なルールを体系的に習得し、これからの高専における英語学習の基礎を築くことを目的とする。また理解度を確認するために、定期的に小テストを行う。			
授業の進め方・方法	予備知識：中学校で習得した文法事項・語彙、またそれを簡単な英文で表現するために用いる技術。 講義室：各HR教室 授業形式：講義・演習 学生が用意するもの：テキスト・授業配布プリント (保管用ファイル) ・辞書 (紙 or 電子) ※必ず紙辞書 or 電子辞書を持参すること。			
注意点	評価方法：試験 (85%) ・小テストや提出物等 (15%) で評価し、60点以上を合格とする。 自己評価の指針：授業で学習した内容の復習に基づき、演習問題や課題に取り組んでください。理解不足の箇所があれば、参考書を確認したり、教員に質問したりして解決してください。 オフィスアワー：金 16:00~17:00 備考：1・2年で完結するコースなので、教科書は2年でも継続使用する。			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	・ガイダンス ・Introduction 0-1 品詞・前置詞	品詞や自動詞/他動詞、可算/不可算名詞、前置詞に関して、理解を深める。	
	2週	・Introduction 0-2 句動詞 ・Introduction 1/2 英語の語順①②	句動詞 (群動詞) や5文型について理解を深める。	
	3週	Introduction 1/2 英語の語順①②	5文型について理解を深める。	
	4週	Introduction 3/Supplement① 文の種類 (平叙文・否定文・疑問文・命令文・感嘆文)	文の種類について理解を深める。	
	5週	Introduction 4 there is構文・接続詞	there is構文、接続詞、について理解を深める。	
	6週	Lesson 1/2 時制 (現在形・現在進行形・過去形・過去進行形)	現在形・現在進行形・過去形・過去進行形に関して、基本的な事項を認識できる。	
	7週	既習事項の総復習	前期中間試験までの文法事項を復習し理解を深める。	
	8週	前期中間試験		
2ndQ	9週	試験返却と解説 Lesson 3 時制 (未来を表す表現)	現在形・過去形・未来表現について理解を深める。	
	10週	Lesson 4/5 時制 (現在完了形・過去完了形・未来完了形)	完了形に関して、基本的な事項を認識できる。	

後期		11週	Lesson 4/5 時制 (現在完了形・過去完了形・未来完了形)	完了形に関して、基本的な事項を認識できる。	
		12週	Lesson 6 助動詞① (can / may)	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		13週	Lesson 7 助動詞② (must / should)	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		14週	既習事項の総復習	前期定期試験までの文法事項を復習し理解を深める。	
		15週	既習事項の総復習	前期定期試験までの文法事項を復習し理解を深める。	
		16週	前期定期試験		
	3rdQ	1週	Lesson 8 助動詞③ (will / would など)	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		2週	Grammar Plus① 助動詞のまとめ	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		3週	Lesson 9 受動態	受動態に関して、基本的な事項を認識できる。	
		4週	Lesson 9 受動態	演習を通して、受動態について理解を深める。	
		5週	Lesson 10 不定詞①	不定詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		6週	Lesson 11 不定詞②	不定詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		7週	既習事項の総復習	後期中間試験までの文法事項を復習し理解を深める。	
		8週	後期中間試験		
		4thQ	9週	試験返却と解説 Lesson 12 不定詞③	不定詞に関して、基本的な事項を認識できる。
			10週	Lesson 13 動名詞	動名詞について、基本的な事項を認識できる。
11週	Grammar Plus② 不定詞と動名詞		演習を通して、不定詞と動名詞の使い分けについて理解を深める。		
12週	工学英語表現		数式などの英語表現への理解を深める。		
13週	工学英語表現		数式などの英語表現への理解を深める。		
14週	既習事項の総復習		後期定期試験までの文法事項を復習し理解を深める。		
15週	既習事項の総復習		後期定期試験までの文法事項を復習し理解を深める。		
16週	後期定期試験				

#### 評価割合

	試験	小テスト・提出物	合計
総合評価割合	85	15	100
基礎的能力	85	15	100
専門的能力	0	0	0